

もうすぐ1年生

# 様々な学びの場について 一緒に考えましょう

## 医療的ケア編

神戸市教育委員会事務局  
特別支援教育課



保護者のみなさま、こんにちは。  
ここでは、医療的ケアについて、詳しくお伝えします。



**医療的ケア**

学校において、医療的ケアを実施することで、子供の可能性を最大限に発揮させ、将来の自立や社会参加のために必要な力を培うことを目標としています。



学校において、医療的ケアを実施することで、子供の可能性を最大限に発揮させ、将来の自立や社会参加のために必要な力を培うことを目標としています。

# 1. 医療的ケアの範囲

- 口腔内の喀痰吸引
- 鼻腔内の喀痰吸引
- 気管カニューレ内の喀痰吸引
- 胃ろう・腸ろう経管栄養
- 経鼻経管栄養
- ・ 気管切開部からの吸引
- ・ 気管切開部の管理
- ・ 人工呼吸器の管理
- ・ 酸素療法
- ・ 導尿 など

●は、「特定行為」といい、登録された特別支援学校に在籍し、研修を終えて認定を受けた教職員が実施できる

・医療的ケアは、お子様の状態や医療的ケアの内容など、個別性が高いため、実施可能かどうかは個別に判断する



まずは、医療的ケアの範囲について説明します。

医療的ケアの範囲は

口腔内の喀痰吸引、鼻腔内の喀痰吸引

気管カニューレ内の喀痰吸引、胃ろう・腸ろう経管栄養

経鼻経管栄養、気管切開部からの吸引、気管切開部の管理

人工呼吸器の管理、酸素療法、導尿 などです。

登録された特別支援学校に在籍し、研修を終えて認定を受けた教職員は黄色い丸印の「特定行為」を行うことができます。

医療的ケアは、お子様の状態や医療的ケアの内容など、個別性が高いため、実施可能かどうかは個別に判断します。

## 2. 医療的ケアの体制

### (1) 神戸市立特別支援学校

対象者	医療的ケアが必要な子供たち
実施者	学校看護師 認定された教職員
実施時間	学校での活動中 必要に応じて実施
相談時期	就学に向けて5～6月ごろが目安



次に、医療的ケアを実施する体制について説明します。

神戸市立の特別支援学校では、表のようになっています。

対象者は、医療的ケアが必要な子供たちです。

実施者は、学校看護師および認定された教職員です。

実施時間は、学校での活動中に必要に応じて実施します。

相談時期は、就学に向けて5月から6月ごろが目安です。

各校の医療的ケアの専門的な立場の医師による指導・助言・研修を受けながら進めています。

## (2) 神戸市立小・中・高等学校

対象者	保護者様による医療的ケア実施が日常的に必要な子供たち
実施者	訪問看護ステーションからの看護師 特別支援学校の学校看護師
実施時間	医療的ケアが必要な時間 (看護師の派遣時間は関係者による協議で決定)
相談時期	就学に向けて5～6月ごろが目安



神戸市立の小学校、中学校、高等学校では、表のようになっています。

対象者は、保護者様による医療的ケアの実施が日常的に必要な子供たちです。  
実施者は、訪問看護ステーションの看護師、または、特別支援学校の学校看護師です。

実施時間は、医療的ケアが必要な時間です。  
看護師の派遣は、医療的ケアを実施する時間のみです。  
その時間については関係者による協議で決定します。  
相談時期は、就学に向けて5月から6月ごろが目安です。

なお、教職員で行うことができる行為や見守りによる看護師派遣はできません。  
将来的に子供自身がケアを行うことを目指す場合は、状況に応じて、できる範囲で、ケアができるように練習していきます。

### (3) 兵庫県立特別支援学校

対象者	医療的ケアが必要な子供たち
実施者	学校看護師
実施時間	学校での活動中、必要に応じて実施
相談時期	就学に向けて5～6月ごろが目安



兵庫県立特別支援学校では、表のようになっています。

対象者は、医療的ケアが必要な子供たちです。

実施者は、学校看護師です。

実施時間は、学校での活動中に必要に応じて実施します。

相談時期は、就学に向けて5月から6月ごろが目安です。

各校の医療的ケアの専門的な立場の医師の指導・助言・研修を受けながら進めています。

お子様にとって、どのようなケアが必要で、どのように進めていくのがよいのか、【個別の就学相談】で相談してください。

以上で、説明を終わります。

このあとは、  
**5歳児の【個別の就学相談】**について  
お伝えします。  
すでにご覧になった方は、ここで終了  
してください。



このあとは、5歳児の【個別の就学相談】についてお伝えします。  
すでにご覧になった方は、ここで終了してください。

## 【個別の就学相談】について

①対 象 次年度4月に就学予定のお子様と保護者様  
学校生活についてご心配やご質問がある方

②開催期間 5月中旬ごろから7月下旬までの平日

③申込方法 スマートフォンやパソコンから申込

「就学相談 神戸市」で検索

就学相談 神戸市 

サイト内より

1 日時・会場予約

2 お子様の情報入力



それでは、5歳児の【個別の就学相談】についてお伝えします。

対象は次年度4月に就学予定のお子様と保護者様です。

この動画をご視聴いただき、お子様の学校生活についてご心配なことやご質問がある方は、お申込みください。

開催期間は、5月中旬ごろから7月下旬までの平日です。

申込は、スマートフォンやパソコンから行います。

検索サイトで「就学相談 神戸市」と入力検索し、

「就学相談-神戸市」のページを選んでください。

そのページ内より日時・会場予約をしたうえで、お子様の情報を入力してください。

もし、この期間内に申込みができなかった場合は、神戸市教育委員会の特別支援教育相談センターへ直接ご連絡ください。

#### ④当日のスケジュール

**相談時間** 10:00～ 11:00～ 13:00～ 14:00～  
約30分間

※1つの時間帯に1人のお子様の相談となります。  
2人の相談の場合は、連続した時間帯を2枠、申し込んでください。

**出席者** 保護者様 お子様

※お子様と一緒に来越しいいただくことが難しい場合には、  
特別支援教育相談センターへご連絡ください。

**相談員**

教育委員会事務局職員、元小学校長  
通級指導教室担当者、特別支援学校地域支援担当者 など

**※発達検査の結果をお持ちの方は、ご持参ください。**



【個別の就学相談】は、10時から、11時から、13時から、14時からの4つの時間帯があります。

それぞれ、時間は約30分です。

1つの時間帯に、1人のお子様の相談となります。

2人の相談の場合は、連続した時間帯を2枠、申し込んでください。

当日は、保護者様とお子様にお越しいただきます。

一緒にお越しいただくことが難しい場合には、特別支援教育相談センターへご連絡ください。

相談員として対応しますのは、教育委員会事務局の職員、元小学校の校長、幼児を担当している通級指導教室の担当者、特別支援学校の担当者などです。

なお、発達検査の結果をお持ちの方は、相談の際にご持参ください。

## ⑤相談の例

- ・通常の学級と特別支援学級、特別支援学級と特別支援学校とで迷っている。
- ・医療的ケアがあるので、学校生活での対応を知りたい。
- ・給食に配慮が必要なので、具体的な支援を知りたい。
- ・特別支援学級に在籍した場合の、通常の学級への交流について知りたい。
- ・特別支援学級や特別支援学校の教科等の学習について知りたい。

※「就学の猶予」に関する制度について

文部科学省HPより：  
「就学義務の猶予又は免除について」



これまでの相談では、

- ・通常の学級と特別支援学級、特別支援学級と特別支援学校とで迷っている。
- ・医療的ケアがあるので、学校生活での対応を知りたい。
- ・給食に配慮が必要なので、具体的な支援を知りたい。
- ・特別支援学級に在籍した場合の、通常の学級への交流について知りたい。
- ・特別支援学級や特別支援学校の教科等の学習について知りたい

といった相談がありました。

また、「就学の猶予」に関する制度についてお知りになりたい方は、文部科学省のホームページをご覧ください。【個別の就学相談】の際にお尋ねください。

## ⑥その他

- ・【個別の就学相談】で就学先が決まることはありません。
- ・申込みの前に、他の動画説明もご確認ください。

・お問い合わせ先  
特別支援教育相談センター  
078-360-2160（月～金 9時～17時）



安心して入学式を迎えられるように、  
教育委員会と一緒にお子様の学校生活について考えましょう。



【個別の就学相談】では、教育委員会事務局の職員と会うこととなりますが、この相談で就学先が決まることはありません。  
就学先はあくまでも、学校との就学相談を通して決めていくこととなります。

また、申込みの前に、他の動画の内容もご確認ください。

お子様が入学式を安心して迎えられるように、教育委員会事務局と一緒にお子様の学校生活について考えていきましょう。

以上で、説明を終わります。  
他の動画についても、ぜひご確認ください。